

<報道発表資料>

令和6年11月29日

令和6年度埼玉県政世論調査の結果がまとまりました

県政への要望や生活意識などを把握し、県政推進の資料とするため毎年度実施している埼玉県政世論調査について、今年度の結果がまとまりました。

毎年度実施している「生活意識」「日常生活」「県政への要望」に関する調査のほか、今年度は「特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止について」「県内外からの移住について」の2つのテーマについて調査を行いました。

● 調査の概要

1 調査設計

- 調査地域 埼玉県全域
- 調査対象 県内に住む満18歳以上の個人の方
- 標本数 5,000人
- 標本抽出 住民基本台帳による層化二段無作為抽出法
- 調査方法 郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）
- 調査期間 令和6年7月5日から26日まで

2 回収結果

- 回収率 50.0%（回収数2,502人／標本数5,000人）

3 主な調査結果

(1) 生活意識

【昨年と比べた暮らし向き】

	令和6年度	令和5年度	増減
楽になった（計）	5.4%	5.2%	+ 0.2p
変わらない	37.3%	37.0%	+ 0.3p
苦しくなった（計）	55.1%	55.4%	△ 0.3p

※令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられませんでした。

(2) 埼玉県の魅力

【埼玉県に魅力を感じますか】

	令和6年度	令和5年度	増減
魅力を感じる（計）	61.0%	61.7%	△ 0.7p
魅力を感じない（計）	25.9%	27.9%	△ 2.0p

※「魅力を感じる（計）」は令和5年度調査に引き続き6割強となっています。

(3) 県政への要望

【県の行政全般で重点を置いてほしいもの】

順位	項目	令和6年度	令和5年度		増減
1位	災害から県民をまもる	24.6%	23.2%	(1位)	+ 1.4p
2位	医療サービス体制を整備する	19.9%	18.0%	(3位)	+ 1.9p
3位	子育て支援を充実する	18.8%	17.9%	(4位)	+ 0.9p
4位	高齢者の福祉を充実する	18.5%	17.2%	(5位)	+ 1.3p
5位	地球温暖化を防止する	17.1%	19.4%	(2位)	△ 2.3p

※「災害から県民をまもる」（24.6%）が、令和5年度に引き続き第1位になり、「医療サービス体制を整備する」（19.9%）は、令和5年度第3位から第2位になりました。

(4) 課題調査

ア 特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止について

＜特殊詐欺対策の実施状況＞

【質問】特殊詐欺の被害防止対策として、実施していることはありますか。

【結果】「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」（34.5%）が3割台半ばと最も高く、次いで、「ナンバーディスプレイを導入し、番号を見てから電話に出ている」（24.4%）となっています。一方で、「特に対策はしていない」（27.9%）は2割台半ばを超えています。

イ 県内外からの移住について

<いまの住まいに引っ越した理由>

【質問】 いまのお住まいに引っ越した理由は何でしたか。

【結果】 「交通の便がよいから」（26.6%）が2割台半ばを超えて最も高く、次いで「通勤や通学に便利だから」（26.5%）、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」（19.7%）、「住宅価格、家賃が安いから」（18.7%）、「広い住宅が欲しいから」（17.0%）などとなっています。

※ 調査結果をまとめた報告書については、次のホームページで御覧いただけます。

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/yoron/yoron2024_07.html

● 問い合わせ先

【課題調査の内容について】

(1) 特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止について

警察本部生活安全部生活安全総務課 特殊詐欺対策係 小野

電話 048-832-0110

(2) 県内外からの移住について

企画財政部計画調整課 計画・地方創生担当 小川、篠澤 電話 048-830-2143

【その他調査全般について】

県民生活部県民広聴課 広聴・知事への提案担当 新井、武井 電話 048-830-2850